

令和4(2022)年度 🌱

栃木県農業振興公社事業ガイド

栃木県農業振興公社は、消費者と農業者を結ぶ架け橋となり、
農業・農村の振興に取り組んでいきます。



本社

〒320-0047 宇都宮一の沢 2-2-13
TEL: 028-648-9511(代表)
FAX: 028-648-9517
URL: <http://www.tochigi-agri.or.jp/>

とちぎアグリプラザ(食と農の交流室)

TEL: 028-649-0177
FAX: 028-648-9517

交通案内

- ◎ JR 宇都宮駅から 4.5 km (車で約 20 分)
- ◎ 関東バス [作新学院前] バス停から徒歩 3 分
- ◎ 東北自動車道 宇都宮 IC から 9.0 km (約 20 分)
- ◎ 東北自動車道 鹿沼 IC から 9.5 km (約 30 分)

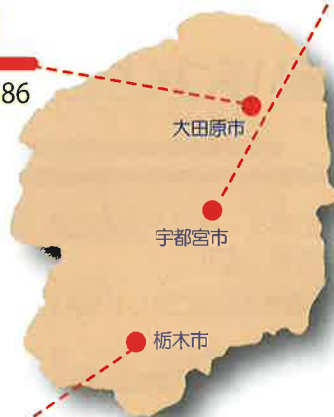


栃木県なかがわ水遊園

〒324-0404 大田原市佐良土 2686
TEL: 0287-98-3055
FAX: 0287-98-3115
URL: <http://tnap.jp>

交通案内

- ◎ 東北自動車道
西那須野塩原 IC から 25 km
(約 45 分)



とちぎ花センター

〒329-4308 栃木市岩舟町下津原 1612
TEL: 0282-55-5775
FAX: 0282-55-5770
URL: <http://www.florence.jp/>

交通案内

- ◎ JR 栃木駅よりふれあいバスで [とちぎ花センター前] (約 30 分)
- ◎ 東北自動車道 佐野藤岡 IC から 3.5 km (約 5 分)
- ◎ 北関東自動車道 佐野田沼 IC から 16.5 km (約 25 分)



とちぎ花センター
【とちはなちゃん】



農業の担い手への農地の集積・集約化を推進します

栃木県農地バンク（農地中間管理機構）として、市町・市町農業公社等と連携して、農業の担い手への農地の集積・集約化を推進します。

- 離農又は規模縮小のため農地を貸したい（売りたい）と考えている農家等から農地を借り入れ（買入れ）、規模拡大を図る農業者（担い手）等へ貸し付け（売り渡し）を行います。

※農地バンクを利用することで、国の協力金や税の軽減を受けられる場合があります。



飼料畑や畜舎などの生産基盤・施設を整備し、安定した畜産経営体を育成します

国の畜産担い手育成総合整備事業を活用して県・市町・関係機関と連携しながら、畜産農家の生産基盤・施設の整備に取り組みます。

- 事業の具体例
 - 遊休農地を解消した草地・飼料畑の整備
 - 畜産経営の規模拡大のための牛舎の整備
 - 良質な堆肥を生産するための堆肥舎の整備

※事業参加農家が負担する費用については、国・県から一部補助を受けることができます。



青年農業者を育て、農業の担い手づくりを推進します

次代を担う優れた青年農業者や新規就農者の育成・確保を図るため、県、関係機関等と連携を図りながら次の事業を実施します。

- 農業後継者育成基金により、青年農業者や青年農業者組織に対して海外派遣研修等の支援を行います。
- 多様な就農希望者のニーズに合わせ、就農に結びつくよう就農相談を行います。
- 就農を目指す青年に「就農準備資金」等を交付します。



農業・農村の活力向上に貢献します

とちぎアグリプラザを拠点として食と農の理解促進を図るほか、6次産業化への取り組みや地域の農地保全活動等を支援します。

- 県民に食と農の理解を深めるため、食と農に関する相談や情報発信を図ります。
- 食育教材の貸出や「とちぎ食育応援団」の派遣、また県産食材を紹介する料理講座を開催します。
- 栃木6次産業化サポートセンターとして、農業の6次化を総合的に支援します。
- 県内農産物直売所等の活性化を図るため、消費者ニーズ調査やアドバイザーの派遣など施設機能強化を支援します。
- 多面的機能支払交付金事業の活動組織から交付金関係事務を受託し、農地維持や農村環境保全などの取組みを支援します。



「花と緑につつまれた安らぎの空間」を提供します

花の生産振興と花とのふれあいによる心豊かな人づくりを目的に設置された「とちぎ花センター」の管理運営を行います。

- 県産花き振興の拠点施設として、魅力ある県産花きの紹介や生産者と消費者との交流イベントを開催し、生産振興・消費拡大に貢献します。
- 季節の花や稀少な花を展示し、来園者に憩いの場を提供します。
- 「園芸教室」や「花育教室」「園芸福祉活動」等を開催します。



那珂川の自然や文化を体験してください

那珂川の豊かな水と緑に親しみ、その沿川地域の活性化を目的に設置された「栃木県なかがわ水遊園」の管理運営を行います。

- 展示テーマを「那珂川から世界の川、そしてあこがれの海へ」とし、那珂川の魚を中心に330種2万点の水生物を展示しています。
- 地域の伝統工芸や食材を活用し、子供から大人まで楽しく学べる様々な体験講座を開催します。
- 那珂川沿川地域活性化の拠点施設として都市と農村の交流促進を図るため、季節ごとに様々なイベントを開催します。



組織と主な担当業務

 総務部	公社の企画経営	☎028-648-9511
 農地集積部 (栃木県農地バンク)	農地バンク事業(農地中間管理事業)の推進 農地売買等事業の推進	☎028-649-0818
 畜産事業部	畜産担い手育成総合整備事業の推進	☎028-648-9514
 農政推進部	農業後継者育成確保基金事業の推進 青年農業者等育成センターの運営 食と農の理解促進事業の推進 アグリプラザの管理・運営 農村活力向上事業の推進 6次産業化の推進 (6次産業化サポートセンター ☎028-616-8740)	☎028-648-9515
 とちぎ花センター	施設の管理・運営	☎0282-55-5775
 栃木県なかがわ水遊園	施設の管理・運営	☎0287-98-3055

設立年月日

- 昭和46(1971)年3月1日 財団法人栃木県農業公社設立
- 昭和62(1987)年4月1日 財団法人栃木県農業公社、財団法人栃木県農業後継者育成基金及び
栃木県農業構造改善協会が統合し、名称を財団法人栃木県農業振興
公社に改める。
- 平成24(2012)年4月1日 公益財団法人として認定を受け、名称を公益財団法人栃木県農業振興
公社に改める。

基本財産等

【基本財産】	9,900 千円
【基金】 農業後継者育成基金	980,748 千円



栃木県農業振興公社公式HP



とちぎ花センター公式HP



栃木県なかがわ水遊園公式HP